



令和4年7月26日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

～2022年度「無人飛行ロボット活用促進事業」（愛知県事業）～
**防災・災害対応分野におけるドローン活用をテーマとした
実証実験を実施します**

無人飛行ロボット（以下「ドローン」という。）は、遠隔化、自動化による生産性向上や、労働力不足等に対する省人化ニーズへの対応の観点から、今後様々な分野での活躍が期待されています。

愛知県では、あいちロボット産業クラスター推進協議会を核とし、ドローンの開発支援や、社会実装を目指した実証実験の実施など、ドローンの産業活用に向けた取組を推進しています。今年度は新たにに取り組む分野として、防災・災害対応分野におけるドローン活用をテーマとし、実用化レベルでの運用に即した実証実験を行い、新たなビジネスモデルの創出・発信を目指します。

今回の実証実験は、豊川市及び新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会である東三河ドローン・リバー構想推進協議会等が参画し、下記のとおり実施します。

記

1 実証実験概要

以下の概要で実施を予定しています。

(1) 高ペイロードドローンを活用した孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証

実証地域	新城市内
実験内容	東三河地域等の山間部で課題となっている、大規模災害による孤立集落の発生時に、ドローンが救援物資の提供を行う運用モデルを想定した実証実験を実施します。 実験に際しては、優れた携行性と高ペイロード※1を両立するドローンの活用により、小型資器材（粉ミルク・医薬品・日用雑貨等）の輸送だけでなく、これまで実現が難しかった発電機や蓄電池（20kg～40kg）などの重量物の輸送についても検証します。



【使用予定のドローン】

株式会社プロドローン製高ペイロードドローン（試作機）

【スペック】

大きさ（展開時）：2,470mm 最大ペイロード：50kg

バッテリー非搭載時機体重量：22kg

【特徴】

折り畳みが可能で、ワンボックスバン等に載せて搬送することができる。

※1 輸送される荷物の可搬量（最大積載量）

【事業実施体制】

名古屋鉄道株式会社に事業委託し、同社を幹事会社とする企業グループで事業を実施します。

企業及び団体名	役割
名古屋鉄道株式会社 (名古屋市中村区)	事業総括、関係者調整等
株式会社プロドローン (名古屋市天白区)	機体開発・運航
新城市、豊川市	実証実験協力
東三河ドローン・リバー 構想推進協議会※2	実証実験協力

※2 豊川市、新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会

2 今後のスケジュール

2022年8月上旬	実証実験内容検討・技術面でのルート検証
2022年8月～9月	各ルートでのテストフライト実施
2022年9月～11月	実証実験本番 ※実証実験の日程は別途調整の上、決定します。 ※詳細が決まり次第改めて記者発表します。
2022年12月～2023年1月	実証実験結果の分析、追加調査、ビジネスモデルの作成
2023年2月～3月	成果発表会

【お問合せ・申込先】

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 事務局

豊川市役所 企画部 企画政策課 担当：足立

TEL:0533-89-2126 FAX:0533-89-2125 Eメール:kikaku@city.toyokawa.lg.jp


 DRONE・RIVER
 HIGASHI MIKAWA
 IN AICHI